



(写真、字：寺原正仁)

シルバー日向岬

第15号

平成10年8月1日

編集発行

日向日向市シルバー人材センター

〒883-0021 日向日向市大字射光寺847番地1

TEL (0982) 52-2200

FAX (0982) 52-3476

〔細島灯台〕設置明治43年5月灯台の高2100^m(平均水面上)
光達距離25海里(47K^m)まで光を放つ

海を染めて昇る朝日が神秘的な
美しさを添えてくれる
白い灯台と真青な海のコントラストがロマンチック
展望台からは大海原が360度に広がり
迫力の大パノラマに自然の息吹を感じる

暑中お見舞い申し上げます
平成10年盛夏



別府湯布院へ

6 / 16 ~ 6 / 17

一泊二日の旅

一泊研修旅行に参加して



財光寺A班
佐々木 寛次郎

二回も見る。

予定を変更して、さくら演芸ホールで猿の大吉くんと、犬のチャッキー＆デイジーの楽しいショーを見る。お猿の芸は何度か見たが、大吉くんのが最高だと思う。ワンちゃんも芸達者ぞろいで、特にX芸は絶品で、これを見た人には幸運が…。

湯布院では、昼食後、民芸村を散策。最後は、ハーブワールドで話題のハーブを見聞する。全員の写真は、ハーブ園をバックに撮る。殆どの人は毎年同じ位置に立たれるが、このアングルが最もステキに写るらしい。

帰りの三号車は寛美さんの鼻の六兵衛を見たり、アダルクイズの解答を聞く内に、無事日向に到着。心配した雨も降らず最高の旅行が出来た。事務局を始め、二日間ご一緒の皆さん有難うございました。そして、今年も素晴らしい出会いを有難うございました。

六月十六日八時三十分、三台のバスに分乗して別府温泉に向けて出発する。今度の旅行にはいい日旅立ちの添乗員の方も同行。車の中は唄やオシャベリでアツと云う間に別府に着く。参加者の多さからも、別府の人氣が分かる。

昼食後は、地獄めぐりで自慢の健脚を競う。全員の体調を配慮してか、日が高い内にシーサイドホテル美松に入る。車中の紹介で覚えられない顔と名前が、五人部屋なら出来るのは、私の記憶力がこの程度と云うことか。温泉にゆっくり入り、六時から宴会。挨拶、乾杯、ホテル側の舞踊と続き、シルバーの一番楽しい時間が始まる。出演者が多過ぎて受付の方も大変。待ちくたびれた人も何人か。最後は万歳三唱をしてお開きに。

六月十七日九時、ホテルを出発。旅先では「天うらら」の続きも気になるものだが、遅い出発でBSと総合とで



大吉くん



土産買う前、先ず一服



シルバー美女代表



今も昔も地獄めぐり



宴会 脳目も振らす

会員の皆様との親睦を深めるよいチャンスと思い、今回の小林市、日帰り研修旅行に参加しました。総員五十六名が二台のバスに分乗して、予定通り八時に出発いたしました。あいにくの雨の中を一路目的地へ。二号車の車内では、初めに自己紹介があり、皆様の紹介によりまずと、美男美女ばかりのようで、後は久し振りに会った方達や初対面の方達の話声も賑やかに、途中、山椒茶屋と野尻コピアで休憩を取り乍ら予定通り小林の紀乃島温泉に到



枝郷B班
植田道雄

日帰り研修旅行に
参加して

小林市
日帰り
紀乃島温泉
六月二十三日

着。さっそく食事前の一風呂にと、露天風呂の打たせ湯を楽しみむ者や、温泉をおいしそうに飲んでいる者。それぞれに日頃の疲れをゆっくり癒している様子でした。昼食もそこそこに、シルバー専属歌手による競演のカラオケで、予定のコスモス牧場に行かれなかつた分も十分に楽しみました。十四時閉会となり、皆さんたくさんのお土産を両手にバスに乗り、宮崎自動車道を帰途につき、無事にセンター前に着きました。

会員の皆さま、次回も愉快的な研修旅行ができますように体に気を付けて頑張ってください。事務局の方々と運転手さん、色々とお世話になり有難うございました。



重心にかえて

平成十年度
会員研修旅行



富高A班
山本儀春

六月二十三日、日帰りコースの小林市紀乃島温泉へ行きました。当日朝、起きて空を見たら、あいにくの梅雨空。朝食しながら外ばかり見ていました。ところが雨もばらつく程度の様子だったので、タクシーで事務所まで行きました。二台のバスに分乗、私は二号車で、仕事仲間の河野明二さんと同じ座席に乗りました。日向を出発して途中休憩して目的地の小林市温泉に着いたのが十一時前後。それから先ず温泉にゆっくり入って疲れをほぐして昼食をとりました。ビール片手に日頃の苦勞話や日常生活に話も賑わい、又カラオケも、玄人はだしの芸人ばかり、お陰で日帰り紀乃島温泉旅行を楽しく過ごすことができました。それぞれお土産を買って求め帰途につき、帰る頃は雨もやみ、僅か一日の旅ですが、疲れもとれ、始めての紀乃島温泉旅行に満喫しました。



何の相談か?



乾杯

理事視察研修旅行

2/25 (水) ・ 2/26 (木)

昔から花は霧島、煙草は国分と歌われている国分市シルバー人材センターに、林副理事長以下十五名参加して研修旅行する。九時に出発、目的地国分市シルバーセンターに十四時に到着して意見交換を行う。同センターの設立は平成元年四月で同期生、人口も五二、

〇〇〇人位、理事長は市長兼務、会員は二九〇名前後、日向市と比べて、只、家庭の発注が多いのには驚きました。泊まりは牧園町の霧島溪谷天降川温泉にある華耀亭に旅装を解き、旅と研修の疲れを癒し有意義な研修旅行ができました。

目的は研修

福祉のつどい

二月一日福祉のつどいが行われました。私達シルバー人材センターのコーナーにもサークル活動「そよ風会」からの手芸品もたくさん出品され、一段と高級感あふれるものでした。

又、いつもの手づくりだんごにも新メニューのポテト饅頭も加わりアツという間に売り切れる程の人気でした。毎年毎年福祉に対する皆さんの感心も強まり本年も収益金九万三千円余りを社会福祉協議会へ寄付する事が出来ました。

会員の皆さんのご協力有難うございました。
団子売り切れ ごめん



女性の集い

「一人でもしっかり生きていくには」

講師 田原興一先生

三月十七日(火) 田原興一先生を迎えて女性の集いが行われました。先生には「一人でもしっかり生きていくには」と云う課題でお話しをしていただきました。第三回目の集いですが、出席者が六〇名もあり用意していたパンフレットも足りなくなり、又、座席の準備も大変でした。

田原先生は皆さんと会話をしながら話を進めていかれ、人生のおもしろクイズから始まり、貴女の一番の楽しみは？と質問等を交えながら、終始笑いのうちに楽しい時間を過ごし、とても良いお話をしていただきました。



笑いの内にチヨン

国分市シルバーセンター前にて



平成10年度 通常



黒木議長
ごくろうさん

五月二十二日総会の日である。私には初めての総会なので、期待をもって会に望んだ。会が始まり、平成九年度事業報告、収支決算報告、平成十年度事業計画(案)、収支予算(案)、又、専門委員会活動等、私にとって大変勉強になりました。これからも総会には必ず出席するよう心がけたい。それから最後に交通安全教室がありました。私はいつか交通係の人に聞きたいと思っていた事があり、良いチャンスだった。それは、私の質問に対し講話された警察官の方から電話があり、疑問に思っていた事が解決し、私も胸の中がスッキリして、総会に出席して良かったと思います。



財光寺D班
黒木 寿

はじめて総会に
出席して



財光寺A班
多田 月子

総会に出席して

私は、この四月からシルバー人材センターの会員になりました。

五月、早速総会がJ A会館でありました。先ず、そこで会員の多いのにびっくり。会場は大勢の会員で埋めつくされていきました。又、年齢に関係なく元気なこと。これだけの大世帯になると、職員の方のご苦労も大変だろうと思われました。現代は、何もかも事務的に物と金との流れに、人も心もベルトコンベアに乗り一緒に流されている様な気さえていきました。このセンターの窓口では、職員の方々が応対に気を配り、やさしさや雰囲気にとの温もりを感じました。これから益々高齢化の時代になり、センターの役割も重要になることでしょう。私も会員の一人として微力ながらも社会の一員としてがんばりたいと思っています。

どうぞ今後共、よろしくお願い致します。

2部

交通安全教室

例年通り交通課の岡本係長による交通安全教室は、高齢化の進む中で高齢者に多い実例を挙げられ現場処理後の悲惨な報告には、会員も熱心に耳を傾け、被害、加害、共々十分考えさせられる講演でした。質疑応答のサービスに会員も満足でした。



3部

歌と踊りのエネルギー

片伯部リーダーの指導の下、サークル活動菜の花会員による大正琴は圧巻でした。日頃の練習の成果を如何なく発揮、男性一人を交えての演奏には拍手の嵐、アンコールを奏でる結果になりました。



熱唱



玄人はだし



カラオケ歴?年



貴様十分



無我の境



専属歌手



たのしいひととき

待望の抽選会

待望の抽選会は総数八〇本の当りくじに魅せられ、兵頭次長の読み上げる十二等から始まるくじ番号に、羨望、溜息、一喜一憂、最後のテレカ迄席を立ち去る者もない。

結局、今年の一等賞は財光寺A班の矢野登さんが金的を射止めました。



当たってニコニコ



今年も当たった



ありがとう



賞品は大物



低姿勢

一月二十八日、恒例のソフトボール大会が塩見中村の公園広場でありました。塩見川を境にして北と南に分かれた戦いは、元美少女、今シルバー美人たちの大きな声援を受けて、最初から白熱したゲーム展開となり両軍譲りません。しかし、回が進むにつれて、参加者の関心はチームの勝敗よりも個人プレーに集まります。迷投手のフォークボールに空振りするバッターには、適味方なく大きな声援を送り、五回、六回と空振りを重ねても、球審までもがアウトのコールを忘れて応援する始末。迷プレー、珍プレーの度に大きな笑いとお声援が上がります。
戦うこと延々三時間、終ってみても皆々試合の結果は何処へやら。さわやかな気分でお口にするおにぎりや焼肉やおしんこの味は又、格別でした。
次の大会が待たれます。
勝敗は下記の通り意外な結果となりました。



財光寺C班
椎葉敏章

大賑わいのソフトボール大会

南軍	6	3	1	2	2	2	2	1	1	0	20
北軍	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3

南軍の大勝利

来年は北軍の雪辱期して



会員のひろば

北欧四ヶ国と

フィヨルドの旅



財光寺E班
柳田悦子

フィンランド、デンマーク、ノルウェー、スエーデンの四ヶ国、フィンランドのヘルシンキ迄、関西空港から十時間かかります。時差は七時間遅れです。ヘルシンキはオリンピックが開催された所で、北欧は北極に近い為に六月〜八月迄は白夜です。夜十一時過ぎ迄日が沈みません。この時期になると冬が長いので、夏休みが一ヶ月〜二ヶ月あるからキャンピングカーで日光浴に家族で行くそうです。今は日本の三月〜四月の気候でシャクナゲ、マロニエ、サンザシ、ライラック、ハナナスの花が満開でした。服装も半袖、ジャンパーと様々な洋服を着ています。屋根の上に土をのせ草が生えている家を見かけましたが、冬は暖かいそうです。山の斜面に建っている家が多く、どの家にも窓辺には、きれいなレースのカーテン、花鉢を置いて楽しんで

います。バスの中から見ると、まるで絵をみるようです。雪も解けて緑の山々には、山羊や羊が放牧されて、のんびりとした風景でした。ノルウェーは船員さんが多い為に家庭を持つ人が少なく、高齢になると老人ホームに入り、国から補助を受けて生活しているとのことでした。立派な建物が建ち並んでいました。ノルウェーのハイライトはフィヨルドの旅で、湖が至る所に見られ、雪解けた水が数多くの滝と成って流れ落ちていきます。湖を渡り、谷を登り、途中馬車にゆられながら、氷河迄行きました。雄大な氷河のほら穴は青色をしています。食べ物、サーモン、キャビアは毎朝。海に面していますから魚貝類が多く、野菜は少ないようでした。十三日間すばらしい景色を満喫してきました。



デンマークにて

サークル活動

■そよ風手芸教室

今年度になり私達の教室にも新しい会員さん又、パッチワーク等に興味があり作ってみたいという会員さんが集まり、十二名程で毎週月曜日の午後から楽しい時間を過ごしています。初めての人は、手ほどきを受けながら作品を仕上げていき、皆さんとても上手に出来る様になりました。私もやってみたいな〜と欲が出ています。是非一度遊びに来て下さい。



展示販売しています!

■大正琴菜の花会

大正琴菜の花会も発足以来一年を迎える事が出来ました。

四月からは、ペテランの会員さんも加わり今では十五名の会員です。五月二十二日の通常総会では、私達の発表の場として船頭小唄、祇園小唄、影を慕いて、アンコールに東京行進曲を演奏させてもらいました。

来年も、もっともっと頑張りたいと思います。



お手並み発表会



「第3回大会は今年の12月に！」

■楽碁会

名の通り囲碁の愛好者により、昨年六月スタート以来、毎月第一、第三の金曜日に練習に励み、夏と冬に大会を行ってまいります。七月十七日(金)に夏季大会の結果、左記の通りの成績でした。優勝の楯を授与しました。

優勝 菊地 健一郎
 準優勝 森岡 健二
 三位 本松 敏生
 初心者の方も大歓迎入会を待っています。



3位
本松さん



2位
森岡さん



優勝
菊地さん



熱戦

締切日 8月31日(月)に延期

安全標語・川柳の追加募集中

安全管理委任会では、只今、安全標語と川柳を募集中です。会員皆様の作品をお待ちしています。奮ってご応募下さい。
 作品は事務局で受け付けています。

事務局だより

新入職員

後藤 昌弘



シルバー人材センターに勤め始めて二ヶ月、会員の皆様には大変お世話になっています。

今迄は単独の仕事が多かったので皆様に接する機会が少なく、ご迷惑をおかけしている事と思いましたが、会員の方々の温かいご指導で一生懸命に勤めますのでよろしくお願い致します。

私のプロフィール

生年月日 昭和5年12月12日
出身地 北郷村
住所 富高六四三六一三
趣味 旅行/国内名勝めぐり

講習会・パトロールのスナップ



会員逝去のお知らせ

中田 留義 (78才)

新町・塩見地域班

平成十年二月八日死去

小野田マルエ (71才)

新町・塩見地域班

平成十年六月三十日死去

心よりお悔やみ申し上げます。

ご冥福をお祈り致します。



編集後記

見ざる、言わざる、聞かざるの三猿は昔の封建的時代の言葉で、現代はよく見て、よく聞いて、はっきり言うこと。これが二十一世紀を生き抜く為に必要な言葉だと思います。運には五運あり、家運、財運、出世運、夫婦運、長寿運、然し私達の年代ともなると、はや、残された運は夫婦運と長寿運のみです。これに挑戦して気は長く、心は広く、色淡く、食細うして、いのち長かれと...

■編集委員

寺原 正仁 佐藤 作市
福田 チエ子 兵頭 幸一

■事務職員